

付 議 第 2 号

令和8年度高知県立高等学校の入学志願者取扱要項及び入学定員に関する議案

別紙のとおり、令和8年度高知県立高等学校の入学志願者取扱要項及び入学定員を定めることについて、議決を求めます。

高知県教育委員会事務委任等規則（平成4年教育委員会規則第1号）

第2条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

(24)教育委員会の所管に属する県立学校の入学志願者取扱要項及び入学定員を決定すること。

令和 8 年度 高知県立高等学校入学志願者取扱要項（案）

高知県立高等学校の入学選抜は、この要項によって実施する。

I 入学定員及び出願資格

第 1 共通

1 入学定員

県立高等学校の入学定員は、県教育委員会が別に定める。

2 出願資格

(1) 高知県立高等学校に出願できるのは、次のいずれかに該当する者とする。

ア 令和 8 年 3 月に中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業する見込みの者

イ 中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業した者

ウ 中学校又は義務教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(2) いずれかの公立高等学校の入学選抜（こうちフロンティア募集を含む。）に合格している者は、それ以後の公立高等学校の入学選抜には出願できない。

（注1）「準ずる学校」とは、特別支援学校中学部をいう。

（注2）「中学校又は義務教育学校を卒業した者と同等以上の学力がある」とは、学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 95 条各号のいずれかに該当する者をいう。例えば、外国の学校を卒業した者、日本人学校を卒業又は卒業見込みの者や中学校卒業程度認定を有する者等をいう。

II 入学選抜に関する日程等

第 1 全日制の課程及び多部制単位制昼間部

1 こうちフロンティア募集【中山間等先行募集】

(1) 実施校

中山間地域等の高等学校の中から別に定める。

(2) 募集定員

各実施校の募集定員は、別に定める。

(3) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 及 び 志 願 理 由 書 の 配 布	令和 7 年 12 月 1 日 (月) から	○ 様式は、県教育委員会事務局高等学校課ホームページからダウンロードすること。
出 願 期 間	令和 8 年 1 月 6 日 (火) から 1 月 7 日 (水) 午後 5 時まで (1 月 7 日 (水) 午後 5 時必着)	○ 入学手数料として、2,200 円の高知県収入証紙をはること。 ○ 志願理由書を添えること。

事 項	日 時	備 考
調 査 書 等 の 提 出 期 間	願書出願期間と同じ	○ 学習成績一覧表を添えること。
検 査 実 施 日	令和8年1月15日(木)から1月21日(水)の 期間で学校が定める日	
検 査 内 容	面接、作文、プレゼンテーションのうち、 各学校が定める。	
合 格 者 の 発 表	令和8年1月23日(金)午前9時	○ 各高等学校において受検番号を発表 する。また、合格発表用の専用サイト にて受検番号を発表する。

(4) 合格者の決定

- ア 志願者からの志願理由書、中学校長又は義務教育学校長からの調査書、各学校が実施する検査の結果に基づいて志願者の選抜を行い、合格者を決定する。
- イ 選抜において、海外帰国生、過年度卒業生等については、海外経験、卒業後の状況等を考慮するものとする。

(5) その他

- ア こうちフロンティア募集に出願した者は、当該募集において志願先変更は認めない。
- イ 合格者及びその保護者は、令和8年1月26日(月)から令和8年1月30日(金)までの間に入学意思確認書を該当の県立高等学校長に提出すること。

2 A 日 程

(1) 実施校、学科・科（コース）

全日制の課程及び多部制単位制昼間部のすべての学校、学科・科（コース）で実施する。

(2) 募集定員

入学定員の100%を募集する。ただし、こうちフロンティア募集実施校については、県教育委員会が令和8年1月23日(金)に中学校長及び義務教育学校長に対し、募集定員を通知する。

(3) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 及 び 志 願 理 由 書 の 配 布	令和8年1月5日(月)から	○ 志願先高等学校で配布する。
出 願 期 間	令和8年1月27日(火)から 1月29日(木)午後5時まで (1月29日付け消印の速達便有効)	○ 入学手数料として、全日制の課程 は2,200円、多部制単位制昼間部は 950円の高知県収入証紙をはること。 ○ 志願理由書を添えること。
志願先変更期間	令和8年2月3日(火)から 2月5日(木)午後5時まで (2月5日(木)午後5時必着)	
調 査 書 等 の 提 出 期 間	令和8年2月9日(月)から 2月13日(金)午後5時まで (2月13日(金)午後5時必着) ※ ただし、期間中の祝日は除く。	○ 学習成績一覧表を添えること。

事 項	日 時	備 考
学 力 検 査	令和8年3月3日(火)	
面 接 等	令和8年3月3日(火)又は 3月4日(水)	
合 格 者 の 発 表	令和8年3月12日(木)午前9時	○ 各高等学校において受検番号を発表する。また、合格発表用の専用サイトにて受検番号を発表する。

(4) 検査内容

学 力 検 査	中学校又は義務教育学校で履修した次の教科とする。 国語、社会、数学、理科、英語（リスニングテストを含む。）
面 接	令和8年3月3日(火)の学力検査終了後又は3月4日(水)に面接を実施する。
実 技 検 査	必要と認められる場合は、実技検査を実施する。実施する学校、学科・科（コース）及び検査方法は、別に定める。

(5) 合格者の決定

ア 志願者からの志願理由書、中学校長又は義務教育学校長からの調査書、学力検査及び面接の結果等に基づいて、志願者の選抜を行い、合格者を決定する。

なお、調査書の特定教科の配点に比重をかける傾斜配点（以下「傾斜配点」という。）を実施する学校の学科・科（コース）と配点の比重は、別に定める。傾斜配点を実施する学校の学科・科（コース）においては、定められた配点の比重に従い選抜を行う。

イ 選抜において、海外帰国生、過年度卒業生等については、海外経験、卒業後の状況等を考慮するものとする。

(6) その他

A日程へ出願した者は、連携型中高一貫教育校に係る特別選抜及びチャレンジ選抜Aへの志願先変更は認めない。

3 連携型中高一貫教育校に係る特別選抜

連携型中学校及び連携型高等学校とは、それぞれの中高一貫教育校において、連携する中学校及び高等学校をいう。

連携型高等学校を該当する連携型中学校から志願する場合は、原則としてこの選抜方法によるものとする。

(1) 出願資格

令和8年3月に該当する連携型中学校を卒業する見込みの者とする。

(2) 実施校、学科・科（コース）

実施校、学科・科（コース）は、次のとおりとする。

ア 嶺北高等学校の普通教育を主とする学科・普通科

イ 橿原高等学校の普通教育を主とする学科・普通科

ウ 四万十高等学校の普通教育を主とする学科・普通科及び普通科（自然環境コース）

エ 清水高等学校の普通教育を主とする学科・未来共創科

(3) 募集定員

連携型中高一貫教育校に係る特別選抜の募集定員は、入学定員内とし、特に定めない。

(4) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 及 び 志 願 理 由 書 の 配 布	令和8年1月5日(月)から	○ 志願先高等学校で配布する。
出 願 期 間	令和8年1月27日(火)から 1月29日(木)午後5時まで (1月29日付け消印の速達便有効)	○ 入学手数料として、2,200円の高知県収入証紙をはること。 ○ 志願理由書を添えること。
調 査 書 等 の 提 出 期 間	令和8年2月9日(月)から 2月13日(金)午後5時まで (2月13日(金)午後5時必着) ※ ただし、期間中の祝日は除く。	○ 学習成績一覧表を添えること。
学 力 検 査	令和8年3月3日(火)	
面 接 等	令和8年3月3日(火)又は 3月4日(水)	
合 格 者 の 発 表	令和8年3月12日(木)午前9時	○ 各高等学校において受検番号を発表する。また、合格発表用の専用サイトにて受検番号を発表する。

(5) 検査内容

A日程に準じて、前記2の(4)で行う。

(6) 合格者の決定

A日程に準じて、前記2の(5)で行う。

(7) その他

連携型中高一貫教育校に係る特別選抜へ出願した者は、A日程及びチャレンジ選抜Aへの志願先変更は認めない。

4 チャレンジ選抜A

高知丸の内高等学校の普通科において、出欠状況等に特別の事情がある者を対象に、チャレンジ選抜Aを実施する。

(1) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 及 び 志 願 理 由 書 の 配 布	令和8年1月5日(月)から	○ 高知丸の内高等学校で配布する。
出 願 期 間	令和8年1月27日(火)から 1月29日(木)午後5時まで (1月29日付け消印の速達便有効)	○ 入学手数料として、2,200円の高知県収入証紙をはること。 ○ 志願理由書を添えること。

事 項	日 時	備 考
調 査 書 等 の 提 出 期 間	令和8年2月9日(月)から 2月13日(金)午後5時まで (2月13日(金)午後5時必着) ※ ただし、期間中の祝日は除く。	○ 学習成績一覧表を添えること。
学 力 検 査	令和8年3月3日(火)	
面 接 等	令和8年3月3日(火)又は 3月4日(水)	
合 格 者 の 発 表	令和8年3月12日(木)午前9時	○ 高知丸の内高等学校において受検番号を発表する。また、合格発表用の専用サイトにて受検番号を発表する。

(2) 検査内容

A日程に準じて、前記2の(4)で行う。

(3) 合格者の決定

A日程に準じて、前記2の(5)で行う。

(4) その他

チャレンジ選抜Aへ出願した者は、A日程及び連携型中高一貫教育校に係る特別選抜への志願先変更は認めない。

5 B 日 程

(1) 実施校、学科・科（コース）及び募集定員

こうちフロンティア募集、A日程及び連携型中高一貫教育校に係る特別選抜の結果、合格者が入学定員に満たない学校、学科・科（コース）については、県教育委員会が必要と認めた場合にB日程を行う。県教育委員会は、令和8年3月12日(木)に中学校長及び義務教育学校長に対し、実施校、学科・科（コース）及び募集定員を通知する。

(2) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 の 配 布	令和8年2月9日(月)から	○ 各高等学校及び県教育委員会事務局高等学校課で配布する。
出 願 期 間	令和8年3月13日(金)から 3月16日(月)午後5時まで (3月16日(月)午後5時必着) ※ ただし、期間中の土日は除く。	○ 入学手数料として、全日制の課程は2,200円、多部制単位制昼間部は950円の高知県収入証紙をはること。
志願先変更期間	令和8年3月17日(火)午後5時まで (3月17日(火)午後5時必着)	
調 査 書 等 の 提 出 期 間	令和8年3月13日(金)から 3月17日(火)午後5時まで (3月17日(火)午後5時必着) ※ ただし、期間中の土日は除く。	○ 学習成績一覧表を添えること。

事 項	日 時	備 考
学 力 検 査 及 び 面 接 等	令和8年3月18日(水)	
合 格 者 の 発 表	令和8年3月23日(月)午前9時	○ 各高等学校において受検番号を発表する。また、合格発表用の専用サイトにて受検番号を発表する。

(3) 検査内容

学 力 検 査	中学校又は義務教育学校で履修した次の教科とする。 国語、数学、英語、理科、社会 ただし、英語にはリスニングテストを含まない。
面 接	令和8年3月18日(水)の学力検査終了後に面接を実施する。
実 技 検 査	必要と認められる場合は、実技検査を実施する。実施する学校、学科・科（コース）及び検査方法は、別に定める。

(4) 合格者の決定

ア 中学校長又は義務教育学校長からの調査書、学力検査及び面接の結果等に基づいて、志願者の選抜を行い、合格者を決定する。

なお、調査書の傾斜配点を実施する学校の学科・科（コース）と配点の比重は、別に定める。傾斜配点を実施する学校の学科・科（コース）においては、定められた配点の比重に従い選抜を行う。

イ 選抜において、海外帰国生、過年度卒業生等については、海外経験、卒業後の状況等を考慮するものとする。

(5) その他

全日制の課程及び多部制単位制昼間部におけるB日程へ出願した者は、定時制の課程及び多部制単位制夜間部への志願先変更も認める。ただし、成人特別選抜への志願先変更は認めない。

第2 定時制の課程及び多部制単位制夜間部

1 A 日 程

定時制の課程及び多部制単位制夜間部については、実施しない。

2 B 日 程

(1) 実施校、学科・科

定時制の課程及び多部制単位制夜間部のすべての学校、学科・科で実施する。

(2) 募集定員

入学定員の100%を募集する。

(3) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 の 配 布	令和8年2月9日(月)から	○ 各高等学校及び県教育委員会事務局高等学校課で配布する。

事 項	日 時	備 考
出 願 期 間	令和8年3月13日(金)から 3月16日(月)午後5時まで (3月16日(月)午後5時必着) ※ ただし、期間中の土日は除く。	○ 入学手数料として、950円の高知県 収入証紙をはること。
志願先変更期間	令和8年3月17日(火)午後5時まで (3月17日(火)午後5時必着)	
調 査 書 等 の 提 出 期 間	令和8年3月13日(金)から 3月17日(火)午後5時まで (3月17日(火)午後5時必着) ※ ただし、期間中の土日は除く。	○ 学習成績一覧表を添えること。
学力検査及び 面 接 等	令和8年3月18日(水)	
合格者の発表	令和8年3月23日(月)午前9時	○ 各高等学校において受検番号を発表 する。また、合格発表用の専用サイト にて受検番号を発表する。

(4) 検査内容

学 力 検 査	中学校又は義務教育学校で履修した次の教科とする。 国語、数学、英語 ただし、英語にはリスニングテストを含まない。
面 接	令和8年3月18日(水)の学力検査終了後に面接を実施する。
実 技 検 査	必要と認められる場合は、実技検査を実施する。実施する学校、学科・科及び検査方法は、別に定める。

(5) 合格者の決定

ア 中学校長又は義務教育学校長からの調査書、学力検査及び面接の結果等に基づいて、志願者の選抜を行い、合格者を決定する。

なお、調査書の傾斜配点を実施する学校の学科・科と配点の比重は、別に定める。傾斜配点を実施する学校の学科・科においては、定められた配点の比重に従い選抜を行う。

イ 選抜において、海外帰国生、過年度卒業生等については、海外経験、卒業後の状況等を考慮するものとする。

(6) その他

定時制の課程及び多部制単位制夜間部におけるB日程へ出願した者は、全日制の課程及び多部制単位制昼間部への志願先変更も認める。ただし、成人特別選抜への志願先変更は認めない。

3 成人特別選抜

(1) 出願資格

前記Ⅰの第1の2の出願資格に定める資格を有する者で、令和8年4月1日現在で満18歳以上の者とする。

(2) 実施校、学科・科及び募集定員

県教育委員会が別に定める。

(3) 日 程

事 項	日 時	備 考
願 書 の 配 布	令和8年2月9日(月)から	○ 各高等学校で配布する。
出 願 期 間	令和8年3月13日(金)から 3月16日(月)午後5時まで (3月16日(月)午後5時必着) ※ ただし、期間中の土日は除く。	○ 入学手数料として、950円の高知県 収入証紙をはること。
面 接 等	令和8年3月18日(水)	
合 格 者 の 発 表	令和8年3月23日(月)午前9時	○ 各高等学校において受検番号を発表 する。また、合格発表用の専用サイト にて受検番号を発表する。

(4) 検査内容

成人特別選抜においては、学力検査は行わず、出願先高等学校で、面接等を行う。学校、学科・科の特性に応じて必要と認められる場合は、面接に加えてその他の検査を実施する。実施する学校、学科・科及び検査方法は、別に定める。

(5) 合格者の決定

面接等の結果に基づいて志願者の選抜を行い、合格者を決定する。

(6) その他

成人特別選抜へ出願した者は、志願先変更は認めない。

4 C 日 程

(1) 実施校、学科・科及び募集定員

B日程及び成人特別選抜の結果、合格者が入学定員に満たない学校、学科・科については、県教育委員会が必要と認めた場合にC日程を行う。県教育委員会は、令和8年3月23日(月)に中学校長及び義務教育学校長に対し、実施校、学科・科及び募集定員を通知する。

(2) 日 程 等

事 項	日 時	備 考
願 書 の 配 布	令和8年3月23日(月)から	○ 志願先高等学校で配布する。
出 願 期 間	令和8年3月24日(火)から 3月25日(水)午後5時まで (3月25日(水)午後5時必着)	○ 入学手数料として、950円の高知県 収入証紙をはること。 ○ 調査書及び学習成績一覧表等を添 えること。
検 査 実 施 日	令和8年3月24日(火)から 3月26日(木)までの学校が定める日	
検 査 方 法 等	学校の定める方法	
合 格 者 の 発 表	令和8年3月26日(木)までの学校が定める日	○ 各高等学校において受検番号を発表 する。

Ⅲ 出 願 手 続

第 1 共通

1 出願制限

- (1) 他の都道府県からの出願

他の都道府県から高知県立高等学校を志願する者は、あらかじめ県教育委員会に申請し、承認を受けた場合は出願することができる。

- (2) 志願先高等学校

同じ入学者選抜において、2以上の公立高等学校又は課程に出願することはできない。

2 第1志望

- (1) 1校の1学科の1科（コース）とする。ただし、全日制の課程及び定時制の課程に同一学科がある場合、昼間部及び夜間部に同一学科がある場合にはそのいずれかとする（以下同じ。）。
- (2) 専攻は、出願に当たっては、いずれも1つの科（コース）とみなす（以下同じ。）。

3 第2志望

A日程、B日程、連携型中高一貫教育校に係る特別選抜及び成人特別選抜において、第2志望を希望する者は、第1志望と同一の課程であれば、同一校の第1志望の学科・科（コース）以外の1学科の1科（コース）に出願することができる。

4 留意事項

- (1) 連携型中高一貫教育校に係る特別選抜に出願するに当たっては、A日程との併願はできない。
- (2) チャレンジ選抜Aに出願するに当たっては、他の高等学校のA日程との併願はできない。
- (3) チャレンジ選抜Aに出願する者は、高知丸の内高等学校の普通科のA日程に併願したものとするが、音楽科を第2志望とすることはできない。
- (4) 成人特別選抜に出願するに当たっては、B日程との併願はできない。

Ⅳ その他

第 1 通信制の課程入学志願者の取扱い

出願期間は、令和8年2月2日(月)から3月25日(水)までの間で通信制を設置する高知北高等学校及び大方高等学校がそれぞれ独自に定める期間とする。また、大方高等学校については、後期入学の制度があり、出願期間は8月に設ける。

その他必要な事項については、設置校所定の手続による。

通信制の課程入学志願者に対しては、一斉に行う学力検査は実施せず、設置校ごとの検査によるものとする。

この要項に定めるもののほか、県立高等学校入学志願者の取扱いに関し必要な事項は、県教育長が別に定める。

令和 8 年度高知県立高等学校入学定員（案）

1 全日制の課程

校 名	本・分校	学科（科・コース）	入学定員	募集定員
室戸	本 校	総 合	70	70
安芸	本 校	普 通	120	164
	〃	工 業（機土）	20	
	〃	商 業（ビジネス）	20	
城山	本 校	普 通	70	70
山田	本 校	普 通	80	80
	〃	探 究（グローバル）	40	40
	〃	商 業（ビ探）	40	40
嶺北	本 校	普 通	70	70
高知農業	本 校	農 業（農総）	40	40
	〃	〃（畜総）	40	40
	〃	〃（森総）	40	40
	〃	〃（環土）	40	40
	〃	〃（食ビ）	40	40
	〃	〃（生総）	40	40
高知東工業	本 校	工 業（機械）	40	40
	〃	〃（機械シス）	40	40
	〃	〃（電子）	40	40
	〃	〃（電機）	40	40
岡豊	本 校	普 通	200	200
	〃	普 通（芸術コース）	40	40
	〃	〃（体育コース）	40	40
高知東	本 校	総 合	200	200
	〃	看 護（看護）	30	30
高知工業	本 校	工 業（機械）	40	40
	〃	〃（電気）	40	40
	〃	〃（情技）	40	40
	〃	〃（工化）	40	40
	〃	〃（土木）	40	40
	〃	〃（建築）	40	40
	〃	〃（総デ）	40	40
高知追手前	本 校	普 通	240	240
高知丸の内	本 校	普 通	40	40
	〃	普 通	140	140
	〃	音 楽（音楽）	10	10
高知小津	本 校	普 通	30	30
	〃	理 数（理数）	240	240
高知国際	本 校	普 通	200	200
	〃	国 際（グローバル）	80	若干名

校 名	本・分校	学科（科・コース）	入学定員	募集定員
伊野商業	本 校	商 業（キャリア）	120	120
春野	本 校	総 合	160	160
高岡	本 校	普 通	70	70
高知海洋	本 校	水 産（海洋）	70	70
	〃	船舶職員養成課程 [10]	[10]	[10]
須崎合	本 校	普 通	120	120
	〃	工 業（機械系）	20	20
	〃	〃（電情系）	20	20
	〃	〃（シ工系）	20	20
佐川	本 校	普 通	70	70
窪川	本 校	普 通	70	70
構原	本 校	普 通	70	70
四万十	本 校	普 通	35	35
	〃	普 通（自環コース）	35	35
大方	本 校	普 通	70	70
幡多農業	本 校	農 業（園シス）	40	40
	〃	〃（アグリ）	40	40
	〃	〃（グリーン）	40	40
	〃	〃（コーディネート）	40	40
中村	本 校	普 通	200	157
	西土佐	普 通	40	40
宿毛工業	本 校	工 業（機械）	20	20
	〃	〃（建設）	20	20
	〃	〃（電気）	20	20
	〃	〃（情技）	20	20
宿毛	本 校	総 合	105	105
清水	本 校	普 通（未来）	70	70
合 計			4515	4356

- 《注》 1 安芸高等学校、高知国際高等学校及び中村高等学校の募集定員は、入学定員のうち、併設する県立中学校からの入学予定者数（令和 7 年 5 月 1 日現在）を除いた定員を示したものである。
 なお、募集定員は、併設する県立中学校からの進学状況により増減することがある。
- 2 高知国際高等学校のグローバル科 D P コースの [] 内の数字は、グローバル科の入学定員のうち、D P コースへの入学を許可することのできる者の数を内数（目安）で示したものである。グローバル科を志願する者のうち、希望する者は D P コースを志願できる。
- 3 高知東高等学校の看護科は、看護師国家試験の受験資格を得るために必要な学科等を、看護専攻科（2 年間）を合わせた 5 年一貫教育により行う。
- 4 チャレンジ A はチャレンジ選抜 A（出席状況等に特別な事情がある者を対象）により入学を許可することのできる者の数を示したものである。
- 5 高知海洋高等学校の船舶職員養成課程は、船舶職員養成課程選抜（専攻科を含む 5 年間の一貫教育により上級の海技士資格の取得を希望する者が対象）により、入学を許可することのできる者の数を内数 [] で示したものである。

2 多部制単位制

校 名	本・分校	学科（科・コース）	入学・募集定員
中 芸	本校（昼）	普 通	40
	〃（夜）	普 通	40 [8]
高知北	本校（昼）	普 通	80
	〃（夜）	普 通	40 [8]
合 計			200 [16]

《注》〔 〕内の数字は、当該入学定員のうち、成人特別選抜により入学を許可することのできる者の数を内数で示したものである。

3 定時制の課程

校 名	本・分校	学科（科・コース）	入学・募集定員
室 戸	本 校	普 通	40 [8]
山 田	本 校	普 通	40 [8]
高知東工業	本 校	工業（機械）	40 [8]
高知工業	本 校	工業（機械）	40 [20]
	〃	〃（電気）	40 [20]
	〃	〃（土木）	40 [20]
	〃	〃（建築）	40 [20]
高 岡	本 校	普 通	40 [8]
須崎総合	本 校	普 通	40 [8]
佐 川	本 校	普 通	40 [8]
大 方	本 校	普 通	40 [8]
宿 毛	本 校	普 通	40 [8]
清 水	本 校	普 通	40 [8]
合 計			520 [152]

《注》〔 〕内の数字は、当該入学定員のうち、成人特別選抜により入学を許可することのできる者の数を内数で示したものである。

4 通信制の課程

校 名	本・分校	学科（科・コース）	入学・募集定員
高知北	本 校	普 通	200
大 方	本 校	普 通	100
合 計			300

学科名の略称について

学科等の略称	学 科 (科 及 び コ ー ス)
普通	普通教育を主とする学科 (普通科)
普通 (芸術コース)	〃 (普通科 芸術コース)
普通 (体育コース)	〃 (普通科 体育コース)
普通 (自環コース)	〃 (普通科 自然環境コース)
普通 (未来)	〃 (未来共創科)
総合	総合学科
農業 (農総)	農業に関する学科 (農業総合科)
農業 (アグリ)	〃 (アグリサイエンス科)
農業 (畜総)	〃 (畜産総合科)
農業 (森総)	〃 (森林総合科)
農業 (グリーン)	〃 (グリーン環境科)
農業 (環土)	〃 (環境土木科)
農業 (園シ)	〃 (園芸システム科)
農業 (食ビ)	〃 (食品ビジネス科)
農業 (生総)	〃 (生活総合科)
農業 (コティネット)	〃 (生活コティネット科)
工業 (機械)	工業に関する学科 (機械科)
工業 (機械) 機械	〃 (機械科) 機械専攻
工業 (機械) 自車	〃 (機械科) 自動車専攻
工業 (機械シ)	〃 (機械生産システム科)
工業 (電気)	〃 (電気科)
工業 (電子)	〃 (電子科)
工業 (電機)	〃 (電子機械科)
工業 (情技)	〃 (情報技術科)
工業 (工化)	〃 (工業化学科)
工業 (土木)	〃 (土木科)
工業 (建築)	〃 (建築科)
工業 (機土) 機械	〃 (機械土木科) 機械専攻
工業 (機土) 土木	〃 (機械土木科) 土木専攻
工業 (建設) 土木	〃 (建設科) 土木専攻
工業 (建設) 建築	〃 (建設科) 建築専攻
工業 (総デ)	〃 (総合デザイン科)
工業 (機械系) 機械	〃 (機械系学科) 機械専攻
工業 (機械系) 造船	〃 (機械系学科) 造船専攻
工業 (電情系) 電気	〃 (電気情報系学科) 電気専攻
工業 (電情系) 電情	〃 (電気情報系学科) 電子情報専攻
工業 (シ工系) 機制	〃 (システム工学系学科) 機械制御専攻
工業 (シ工系) 住環	〃 (システム工学系学科) 住環境専攻

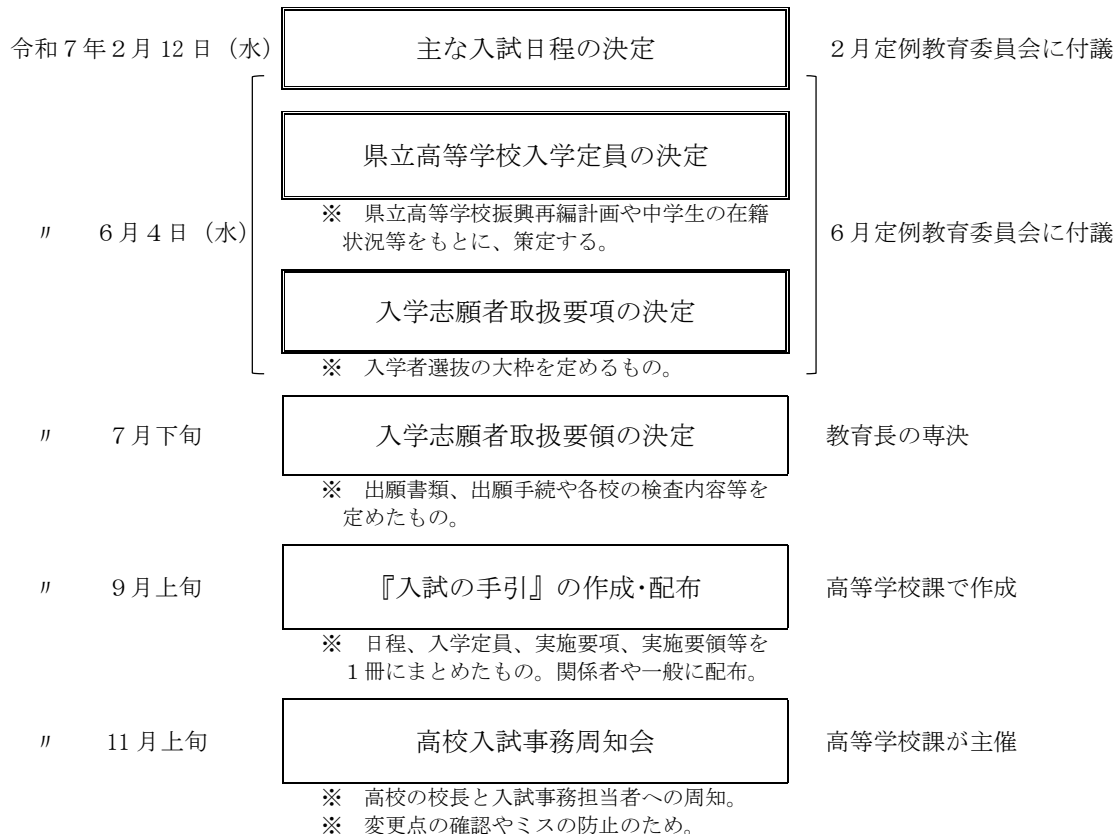
学科等の略称	学 科 (科 及 び コ ー ス)
商業 (商業)	商業に関する学科 (商業科)
商業 (ビシネ)	〃 (ビジネス科)
商業 (キャリア)	〃 (キャリアビジネス科)
商業 (総合マネ)	〃 (総合マネジメント科)
商業 (社会マネ)	〃 (社会マネジメント科)
商業 (情報マネ)	〃 (情報マネジメント科)
商業 (スポマネ)	〃 (スポーツマネジメント科)
商業 (ビ探)	〃 (ビジネス探究科)
水産 (海洋)	水産に関する学科 (海洋学科)
看護 (看護)	看護に関する学科 (看護科)
理数 (理数)	理数に関する学科 (理数科)
国際 (グローバル)	国際関係に関する学科 (グローバル科)
音楽 (音楽)	音楽に関する学科 (音楽科)
探究 (グローバル)	その他の専門学科 探究科 (グローバル探究科)

令和 8 年度高知県立高等学校入学者選抜について（案）

1 令和 8 年度高知県立高等学校入学者選抜の概要

	こうちフロンティア募集 (1 月 15 日～21 日の 間に実施)	A 日程 (3 月 3 日、4 日実施)	B 日程 (3 月 18 日実施)	C 日程 (3 月 24 日～26 日の 間に実施)
全日制 多部制 昼間部	○ 中山間地域等の高等学校の中から別に定める ○ 実施校の募集定員は、別に定める ○ 志願理由書が必要 ○ 面接、作文、プレゼンテーションのうち、各校が定める	○ こうちフロンティア募集実施校は、入学定員からこうちフロンティア募集の合格者数を減じた人数を募集 ○ こうちフロンティア募集実施校以外は、入学定員の 100%を募集 ○ 志願理由書が必要 ○ 国・社・数・理・英の学力検査(各 50 分×5 教科) ○ 面接 ○ 一部の学科で実技検査	○ 入学定員を充足するために必要な人数を募集 ○ 国・数・英・理・社の学力検査(各 30 分×5 教科) ○ 面接 ○ 一部の学科で実技検査	実施しない
定時制 多部制 夜間部	実施しない	実施しない	○ 入学定員の 100%を募集 ○ 国・数・英の学力検査(各 30 分×3 教科) ○ 面接	○ 入学定員を充足するために必要な人数を募集 ○ 各校が定める検査日に各校が定める検査を実施
通信制	○ こうちフロンティア募集及び A～C 日程の中では行わない ○ 高知北高校、大方高校の定めた日程で実施			

2 令和 8 年度高知県立高等学校入学者選抜に向けての県教委の動き



令和8年度高知県立高等学校入学志願者取扱要項等の主な変更点等について(案)

1 学力検査等の主な日程

項 目		令和8年度	項 目		令和7年度
こ う ち フ ロ ン テ ィ ア 募 集	出 願 期 間	1月6日(火)から 1月7日(水)午後5時まで			
	検 査	1月15日(木)から 1月21日(水)までの間で学校の指 定する日			
	合 格 者 の 発 表	1月23日(金)午前9時			
A 日 程	出 願 期 間	1月27日(火)から 1月29日(木)午後5時まで	A 日 程	出 願 期 間	1月28日(火)から 1月30日(木)午後5時まで
	志 願 期 間 変 更 期 間	2月3日(火)から 2月5日(木)午後5時まで		志 願 期 間 変 更 期 間	2月4日(火)から 2月6日(木)午後5時まで
	学 力 検 査	3月3日(火)		学 力 検 査	3月4日(火)
	面 接 等	3月3日(火)学力検査終了後 又は3月4日(水)		面 接 等	3月4日(火)学力検査終了後 又は3月5日(水)
	合 格 者 の 発 表	3月12日(木)午前9時		合 格 者 の 発 表	3月13日(木)午前9時
B 日 程	出 願 期 間	3月13日(金)から 3月16日(月)午後5時まで ただし、期間中の土日を除く	B 日 程	出 願 期 間	3月14日(金)から 3月17日(月)午後5時まで ただし、期間中の土日を除く
	志 願 期 間 変 更 期 間	3月17日(火)午後5時まで		志 願 期 間 変 更 期 間	3月18日(火)午後5時まで
	学 力 検 査 及 び 面 接 等	3月18日(水)		学 力 検 査 及 び 面 接 等	3月19日(水)
	合 格 者 の 発 表	3月23日(月)午前9時		合 格 者 の 発 表	3月24日(月)午前9時
C 日 程	出 願 期 間	3月24日(火)から 3月25日(水)午後5時まで	C 日 程	出 願 期 間	3月25日(火)から 3月26日(水)午後5時まで
	検 査 及 び 合 格 者 の 発 表	3月24日(火)から 3月26日(木)までの間で学校の指 定する日		検 査 及 び 合 格 者 の 発 表	3月25日(火)から 3月27日(木)までの間で学校の指 定する日

高等学校入学者選抜及び入学定員の見直しについて（案）

1 今後の高等学校入学者選抜及び入学定員の見直しの方向性について

＜県立高等学校振興再編計画（令和 7 年 3 月策定）より（抜粋）＞

各高等学校の魅力化・特色化をより一層進めていくために、県立高等学校入学者選抜において、各学校の特色に応じた検査を実施する「特色化選抜（仮称）」を新たに導入する。あわせて、現行の入試制度の内容や実施時期等についても一体的に見直しを行う。

また、入学定員については段階的に見直しを行い、学科改編やグループ別、地域ごとの状況等を踏まえ、本計画期間である令和 14 年度までに、令和 6 年度と比較して少なくとも全日制で 1,200 人以上減らすこととし、入学定員と入学者数との乖離の改善を図る。

2 入学定員の見直しの考え方について

＜県立高等学校振興再編計画 前期実施計画より（抜粋）＞

○入学定員については、令和 14 年度までに、令和 6 年度と比較して少なくとも全日制で 1,200 人以上減らすこととする。令和 8 年度の入学定員から、学科や地域など、県全体のバランスを考慮しながら段階的に減らすことにより、入学定員と入学者数との乖離の改善を図る。

○入学定員の見直しの考え方として、グループ A の高知市・南国市の学校及びグループ B の地域の拠点校については、原則として定員充足率が低い又は空き定員が多い学校・学科から順次、学級数を減ずる。

グループ C の中山間地域等の小規模校については、多くの学校が 1 学年 1 学級又は 2 学級である現状を踏まえ、学級単位での定員削減に限らず、入学定員を見直し、定員充足率の向上を図る。

グループ D の産業系の専門高校については、令和 7 年度以降に全ての学校において教育課程の見直しを行うとともに、学科改編等により順次、入学定員の削減を実施していくことを基本とする。